

様式 1

県立下館工業高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和8年度）

学校の教育目標

<p>1 心身ともに健康で、豊かな人間性と主体性を育てる学校</p> <p>2 工業に関する知識・技術を身に付け、それらの学びを通して社会課題の解決に向き合い、次世代の産業発展に寄与する人財を育成する学校</p> <p>3 多岐にわたる生徒の希望進路を実現できる学校</p>
---

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>(1)工業高校としての特色を生かした探究活動の過程で、課題の解決に必要な知識及び技能を身につける。 （知識・技能）</p> <p>(2)工業に関することと自分自身との関わりから問いを見出し、その解決に向けて仮説を立て、調査して得た情報を基に分析する力と、それらを表現する力を身につける。 （思考力・判断力・表現力）</p> <p>(3)工業に関することについての探究活動に主体的・協働的に取り組むとともに、地域産業の発展に寄与するために行動し、社会に貢献する態度を育てる （学びに向かう力・人間性）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 討論や質疑の様子などの言語活動の記録により評価。</li> <li>・ 学習や活動の状況などの観察記録により評価。</li> <li>・ レポートや製作物などのポートフォリオによる評価。</li> <li>・ プレゼンテーションなどの表現により評価。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個に応じた、きめ細やかな指導</li> <li>・ 職員間の情報共有及び、外部機関との連携</li> </ul>

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<p>総合的な探究の時間 1 単位</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自己探究（自己分析） 【自分を知る】 （学びに向かう力・人間性） 【自分と社会との関わりを考える】 （思考力・判断力・表現力）</li> <li>●進路探究（進路実現） 【基礎学力の定着】 （知識・技能） 【資格の取得】 （知識・技能）（学びに向かう力、人間性）</li> </ul>	<p>教務部、進路指導部、総合的な探究の時間担当者が連携を図り、探究活動を展開する。学習活動内容、評価内容の確認。また、授業担当者の間で適宜情報交換を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自己理解を深化させるとともに、自分の適性を見極め、社会の在り方や社会と自分とのより良い関わり方を探究できる。</li> <li>●国、数、英を中心にキャリアの土台となる基礎学力を身に付ける。進路実現に必要な資格について調べ、取得に向けて計画を立てて学習を進める。</li> </ul>
3年 (課題研究)	<p>総合的な探究の時間 2 単位を課題研究 2 単位で代替</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●社会課題を解決するための調査・分析と情報収集 （知識・技能）（思考力・判断力・表現力） （学びに向かう力、人間性等）</li> <li>●課題解決のための仮説をたて、実験や試作をくり返しながらい具現化を目指す。 （知識・技能）（思考力・判断力・表現力） （学びに向かう力、人間性等）</li> </ul>	<p>工業科（3科）科長会議により、課題研究の統括。内容については各科会議により各科で精査する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自ら課題を設定し、情報を収集し精査する力や、整理・分析し、課題解決の方法を見いだす力を身に付け、実現に向け主体的・協働的に取り組むことができる。</li> <li>●実験や製作等をくり返し行った探究のプロセスを整理・分析し、まとめ・表現することができる。</li> </ul>